

平成 29 年度西部クリーンセンター放射性物質濃度等測定結果

●焼却灰等放射性物質濃度（単位：焼却灰等^{ベクレル}Bq/kg・排ガス^{ベクレル}Bq/m³）

第 1 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 29 年 4 月 17 日	飛灰 ^{※1 ※4}	1 3	8 8	1 0 1
	焼却残渣 ^{※2}	不検出	1 4	1 4
	炉砂 ^{※3}	不検出	2 5	2 5

第 2 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 29 年 5 月 15 日	飛灰 ^{※1 ※4}	1 5	9 1	1 0 6
	焼却残渣 ^{※2}	不検出	1 5	1 5
	炉砂 ^{※3}	不検出	3 0	3 0
平成 29 年 5 月 8 日	排ガス（A系炉）	不検出	不検出	不検出
平成 29 年 5 月 15 日	排ガス（B系炉）	不検出	不検出	不検出

第 3 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 29 年 6 月 15 日	飛灰 ^{※1 ※4}	1 1	7 3	8 4
	焼却残渣 ^{※2}	不検出	1 3	1 3
	炉砂 ^{※3}	不検出	3 2	3 2

第 4 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 29 年 7 月 14 日	飛灰 ^{※1 ※4}	1 3	1 0 0	1 1 3
	焼却残渣 ^{※2}	不検出	1 3	1 3
	炉砂 ^{※3}	不検出	2 4	2 4

第 5 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 29 年 8 月 15 日	飛灰 ^{※1 ※4}	1 4	1 2 0	1 3 4
	焼却残渣 ^{※2}	不検出	1 4	1 4
	炉砂 ^{※3}	不検出	3 4	3 4
平成 29 年 8 月 14 日	排ガス（A系炉）	不検出	不検出	不検出
平成 29 年 8 月 29 日	排ガス（B系炉）	不検出	不検出	不検出

第 6 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 29 年 9 月 15 日	飛灰 ^{※1 ※4}	1 0	7 2	8 2
	焼却残渣 ^{※2}	不検出	1 1	1 1
	炉砂 ^{※3}	不検出	3 7	3 7

第 7 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 29 年 10 月 2 日	飛灰 ^{※1}	不検出	6 9	6 9
	焼却残渣 ^{※2}	不検出	1 9	1 9
	炉砂 ^{※3}	不検出	3 3	3 3

第 8 回

採取日	検 体		放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 29 年 11 月 2 日	濃度測定	飛灰 ^{※1}	不検出	5 1	5 1
		焼却残渣 ^{※2}	不検出	1 4	1 4
		炉砂 ^{※3}	不検出	3 6	3 6
平成 29 年 11 月 2 日	排ガス (A系炉)		不検出	不検出	不検出
平成 29 年 11 月 10 日	排ガス (B系炉)		不検出	不検出	不検出

第 9 回

採取日	検 体		放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 29 年 12 月 8 日	濃度測定	飛灰 ^{※1 ※4}	不検出	6 0	6 0
		焼却残渣 ^{※2}	不検出	不検出	不検出
		炉砂 ^{※3}	不検出	2 0	2 0

第 10 回

採取日	検 体		放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 30 年 1 月 12 日	濃度測定	飛灰 ^{※1 ※4}	不検出	5 2	5 2
		焼却残渣 ^{※2}	不検出	不検出	不検出
		炉砂 ^{※3}	不検出	1 8	1 8

第 11 回

採取日	検 体		放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 30 年 2 月 13 日	濃度測定	飛灰 ^{※1 ※4}	不検出	5 2	5 2
		焼却残渣 ^{※2}	不検出	不検出	不検出
		炉砂 ^{※3}	不検出	2 0	2 0
平成 30 年 2 月 27 日	排ガス (A系炉)		不検出	不検出	不検出
平成 30 年 2 月 13 日	排ガス (B系炉)		不検出	不検出	不検出

第 12 回

採取日	検 体		放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成 30 年 3 月 9 日	濃度測定	飛灰 ^{※1 ※4}	不検出	6 1	6 1
		焼却残渣 ^{※2}	不検出	不検出	不検出
		炉砂 ^{※3}	不検出	1 4	1 4

※1 飛灰とは、ろ過集じん器などで捕集した排ガスに含まれているダスト（ばいじん）をいう。

※2 焼却残渣とは、燃やしたごみに含まれる未燃分（主に小石や金属類）をいう。

※3 炉砂とは、流動床式焼却炉においてごみを燃やすために用いる砂のことをいう。

※4 重金属の溶出を防ぐための薬剤処理を行っていない状態の検体を採取。

●敷地境界空間放射線量（単位： μ S v /時）
マイクロシーベルト

第1回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成29年4月26日	0.07	0.06	0.06	0.07	0.06

第2回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成29年5月31日	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06

第3回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成29年6月26日	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06

第4回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成29年7月26日	0.07	0.07	0.07	0.07	0.06

第5回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成29年8月30日	0.07	0.06	0.06	0.07	0.06

第6回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成29年9月27日	0.07	0.06	0.06	0.07	0.06

第7回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成29年10月25日	0.07	0.06	0.06	0.07	0.06

第8回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成29年11月29日	0.07	0.06	0.06	0.07	0.06

第9回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成29年12月25日	0.07	0.06	0.06	0.07	0.06

第10回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成30年1月31日	0.07	0.07	0.06	0.07	0.06

第11回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成30年2月28日	0.07	0.06	0.06	0.07	0.06

第12回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成30年3月28日	0.07	0.06	0.06	0.07	0.05

※ 1か月に1回の頻度でクリーンセンター職員が測定を実施。

※ 地表面から1mの高さで測定。